

貸借対照表

(2019年9月30日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	250,837	流動負債	33,283
現金及び預金	166,476	未払金	29,619
原材料及び貯蔵品	19,163	未払費用	1,291
前渡金	37,466	未払法人税等	420
前払費用	2,420	預り金	1,432
未収消費税等	25,301	前受金	520
その他	9	固定負債	2,191
固定資産	1,031	資産除去債務	2,191
有形固定資産	—	負債合計	35,475
投資その他の資産	1,031	純資産の部	
差入保証金	1,031	株主資本	216,393
		資本金	100,000
		資本剰余金	764,042
		資本準備金	200,000
		その他資本剰余金	564,042
		利益剰余金	▲647,649
		その他利益剰余金	▲647,649
		繰越利益剰余金	▲647,649
		(当期純損失)	(▲310,118)
		純資産合計	216,393
資産合計	251,868	負債および純資産合計	251,868

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

〔重要な会計方針に係る事項に関する注記〕

1. 棚卸資産の評価基準評価方法

主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額につきましては収益性の定価に基づく簿価切下げの方法）

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物附属設備	5年～15年
--------	--------

工具、器具および備品	2年～15年
------------	--------

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。